

【メディア掲載】

2015.12.07 日経MJに「日経MJフォーラム 2015」の弊社記事が掲載されました

12月7日発行号の 日経MJに「日経MJフォーラム 2015『オムニチャネル戦略 推進課題解決セミナー』」の弊社記事が掲載されました。

問題解決セッション① デジタルリテイリング
スタートアップ！
「VIXXオムニチャネルサービス」



ヴィンクス 執行役員 デジタルサービス事業本部 副本部長
稲葉 将氏

オムニチャネルへの取り組みは本格化してきたが、実際に運用を始めるような問題に直面することが多い。例えば、「在庫一元化によりECで店舗の在庫が扱えるようになったが、現場の店員にかかる負荷が大きくなった」「空売りが発生してしまいクレームが増えた」などだ。

「ECで買って店舗で受け取る仕組みを作ったが、決済会社と異なるため店頭で返品決済ができない」「商品受け渡し前に決済され、店舗の売り上げ管理が煩雑になった」という声もよく聞く。

また、店舗とECの顧客情報を一元化したものの、情報を生かし切れない。全てのチャネルへのプロモーションが大変で、うまく対応できない。ほかにも、店舗とECの分析指標がばらばらで、分かりにくいなどといった課題もある。

こうした問題に対し、当社は在庫統合管理、オムニチャネル決済、顧客統合管理、マーケティング・オートメーション、統合情報管理など、今すぐ使えるAPSサービスによるソリューションを提供している。

オムニチャネルを推進したくても、システムを一新して大規模な仕組みを構築するのはハードルが高い。現状のIT資産を生かし、予算に合わせて業務運用策定とセットで、必要なサービスを部分的に組み合わせることで、より、最適なオムニチャネル戦略の実現をサポートしていきたい。

最適なソリューション提供

以上